

箇所名	亀岡八幡宮(かめおかはちまんぐう) 益子町小宅
魅力・PRポイント	<p>亀岡八幡宮は益子町東部にある小宅古墳群に隣接する林の中にあり、「亀岡八幡宮里山を守る会」により社寺林及び本殿西側の小宅古墳群の里山林整備を行っています。</p> <p>境内には多数の亀像が奉納されており、隣接する古墳群では、毎年4月中旬頃から一面の菜の花と満開の桜が咲き誇り、周辺の山々が一望できる景勝地となっています。</p>

国道123号線から景観



里山の整備活動様子



「亀岡八幡宮里山を守る会」による間伐や下草刈りにより里山の維持管理を行っています。

散策スポット

【亀岡八幡宮】



参道入口



本殿



「縁結びやどり木」



境内にある縁結びの御神木



サルスベリ(百日紅)の木を宿り木にしている桜

「だいたら坊の腰掛石」



「バナナの木」



【小宅古墳群】



境内西側から古墳群への入口



小宅古墳群(県指定文化財)案内図



2町歩の菜の花、約200本の桜を見ながらから周辺の山々を一望出来ます。

他にも多数の散策スポットがあります。
本殿をお参りしながら、きれいに手入れされた里山を散策してはいかがでしょうか。

「亀岡八幡宮」の開花情報（益子町小宅） 2017年4月13日

「亀岡八幡宮里山を守る会」の皆さまにより、亀岡八幡宮の里山林が整備されています。



国道123号線からの景観



亀岡八幡宮



亀岡八幡宮では、2ヘクタールほどの菜の花畑と約200本の桜を見ながら周辺の山々を一望できます。

只今、亀岡八幡宮(益子町小宅)では桜と菜の花が見頃を迎えています。好天となったこの日は、鮮やかなピンクの花と青空のコントラストが来訪者を楽しませています。



さくら祭期間中は、ゴザなども自由に借りられます。

桜と菜の花を見ながら、家族や友人とでピクニックはいかがでしょうか。

連休の谷間に亀岡八幡宮で不思議を発見（開花情報 その2）

遠景は普通の木。でも、近づくと驚くことに花びらが緑色の桜の木。さて、種名は何でしょうか？



皆さんも足を運んで、亀岡八幡宮と周囲の里山林をその目で確かめて下さい。もっと不思議な発見があるかも・・・